

各 位

委託会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 松下 浩一
担当者の役職氏名 経営企画部 岡田 美範
(連絡先 03-5555-4946)

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

大和証券投資信託委託株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日) をご報告します。

記

上場ETF銘柄 (9銘柄)

銘柄名	銘柄コード	上場取引所
ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス	1365	東
ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス	1366	東
ダイワ上場投信－TOPIX レバレッジ (2倍) 指数	1367	東
ダイワ上場投信－TOPIX ダブルインバース (-2倍) 指数	1368	東
ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス	1456	東
ダイワ上場投信－TOPIX インバース (-1倍) 指数	1457	東
ダイワ上場投信－J P X日経 400 レバレッジ・インデックス	1464	東
ダイワ上場投信－J P X日経 400 インバース・インデックス	1465	東
ダイワ上場投信－J P X日経 400 ダブルインバース・インデックス	1466	東

*各銘柄の中間決算短信につきましては、次ページ以降をご参照ください。
なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の中間決算短信が表示されます。

以上

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1365
 連動対象指標 日経平均レバレッジ・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	4,660	(54.6)	3,871	(45.4)	8,531	(100.0)
2019年1月期	6,198	(50.4)	6,108	(49.6)	12,307	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	1,005	850	1,250	605

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	8,839	307	8,531	14,101.8
2019年1月期	13,367	1,060	12,307	12,246.3

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	3,374,363,888
コール・ローン	5,426,256,829	—
親投資信託受益証券	6,198,925,942	4,660,410,489
派生商品評価勘定	54,197,543	255,602,920
未収入金	—	391,020
前払金	568,868,300	—
差入委託証拠金	1,119,600,000	548,550,000
流動資産合計	13,367,848,614	8,839,318,317
資産合計	13,367,848,614	8,839,318,317
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	945,547,261	4,199,180
前受金	—	260,174,600
未払金	64,654,128	—
未払受託者報酬	2,960,016	2,719,795
未払委託者報酬	41,440,875	38,077,687
その他未払費用	5,736,379	2,528,026
流動負債合計	1,060,338,659	307,699,288
負債合計	1,060,338,659	307,699,288
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	10,050,000,000	6,050,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	2,257,509,955	2,481,619,029
(分配準備積立金)	△680,363,878	△680,363,878
元本等合計	12,307,509,955	8,531,619,029
純資産合計	12,307,509,955	8,531,619,029
負債純資産合計	13,367,848,614	8,839,318,317

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	2,179	403
有価証券売買等損益	△2,719,550	△1,515,453
派生商品取引等損益	△370,941,494	2,101,189,266
営業収益合計	△373,658,865	2,099,674,216
営業費用		
支払利息	981,412	1,362,771
受託者報酬	3,157,316	2,719,795
委託者報酬	44,203,047	38,077,687
その他費用 ※1	3,786,928	2,837,889
営業費用合計	52,128,703	44,998,142
営業利益又は営業損失 (△)	△425,787,568	2,054,676,074
経常利益又は経常損失 (△)	△425,787,568	2,054,676,074
中間純利益又は中間純損失 (△)	△425,787,568	2,054,676,074
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	3,345,711,886	2,257,509,955
剰余金増加額又は欠損金減少額	5,282,356,000	3,065,482,000
中間追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	5,282,356,000	3,065,482,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,435,720,000	4,896,049,000
中間一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	4,435,720,000	4,896,049,000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	3,766,560,318	2,481,619,029

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	4,550,000,000円	10,050,000,000円
期中追加設定元本額	24,600,000,000円	8,500,000,000円
期中一部交換元本額	19,100,000,000円	12,500,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	1,005,000口	605,000口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、日経平均レバレッジ・インデックスの商標の使用料であります。	主に、日経平均レバレッジ・インデックスの商標の使用料であります。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。

	<p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>
--	--

(デリバティブ取引に関する注記)
ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	25,002,592,800	—	24,111,890,000	△890,702,800	16,819,167,500	—	17,071,000,000	251,832,500
合計	25,002,592,800	—	24,111,890,000	△890,702,800	16,819,167,500	—	17,071,000,000	251,832,500

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(1口当たり情報)

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	12,246.3円	14,101.8円
(10口当たり純資産額)	(122,463円)	(141,018円)

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1366
 連動対象指標 日経平均ダブルインバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	5,345	(59.9)	3,572	(40.1)	8,917	(100.0)
2019年1月期	4,046	(57.2)	3,021	(42.8)	7,068	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	1,980	3,770	2,710	3,040

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	9,236	319	8,917	2,933.3
2019年1月期	7,410	341	7,068	3,569.8

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	3,027,084,934
コール・ローン	2,239,950,079	—
親投資信託受益証券	4,046,237,375	5,345,006,077
派生商品評価勘定	434,919,660	2,418,140
未収入金	85,035,200	—
前払金	—	291,857,200
差入委託証拠金	603,900,000	569,940,000
流動資産合計	7,410,042,314	9,236,306,351
資産合計	7,410,042,314	9,236,306,351
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	117,432,615	286,463,000
前受金	193,207,000	—
未払受託者報酬	1,846,097	2,043,412
未払委託者報酬	25,845,887	28,608,237
その他未払費用	3,546,988	1,889,945
流動負債合計	341,878,587	319,004,594
負債合計	341,878,587	319,004,594
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	19,800,000,000	30,400,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△) ※2	△12,731,836,273	△21,482,698,243
(分配準備積立金)	△259,449,828	△259,449,828
元本等合計	7,068,163,727	8,917,301,757
純資産合計	7,068,163,727	8,917,301,757
負債純資産合計	7,410,042,314	9,236,306,351

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	2,295	355
有価証券売買等損益	△1,773,630	△1,231,298
派生商品取引等損益	1,157,478,276	△1,223,859,045
営業収益合計	1,155,706,941	△1,225,089,988
営業費用		
支払利息	541,438	954,535
受託者報酬	2,063,720	2,043,412
委託者報酬	28,892,857	28,608,237
その他費用 ※1	2,407,319	2,147,798
営業費用合計	33,905,334	33,753,982
営業利益又は営業損失 (△)	1,121,801,607	△1,258,843,970
経常利益又は経常損失 (△)	1,121,801,607	△1,258,843,970
中間純利益又は中間純損失 (△)	1,121,801,607	△1,258,843,970
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△18,567,050,666	△12,731,836,273
剰余金増加額又は欠損金減少額	16,456,895,000	18,743,459,000
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	16,456,895,000	18,743,459,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	13,874,212,000	26,235,477,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	13,874,212,000	26,235,477,000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△14,862,566,059	△21,482,698,243

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019年1月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	26,700,000,000円	19,800,000,000円
期中追加設定元本額	33,900,000,000円	37,700,000,000円
期中一部交換元本額	40,800,000,000円	27,100,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	1,980,000口	3,040,000口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は12,731,836,273円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は21,482,698,243円あります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、日経平均ダブルインバース・インデックスの商標の使用料であります。	主に、日経平均ダブルインバース・インデックスの商標の使用料であります。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	12,605,027,000	—	12,287,210,000	317,817,000	17,539,902,800	—	17,823,500,000	△283,597,200
合計	12,605,027,000	—	12,287,210,000	317,817,000	17,539,902,800	—	17,823,500,000	△283,597,200

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりませぬ。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（1口当たり情報）

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	3,569.8円	2,933.3円
（10口当たり純資産額）	（35,698円）	（29,333円）

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ (2倍) 指数 上場取引所 東証
 コード番号 1367
 連動対象指標 TOPIXレバレッジ (2倍) 指数
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	1,006	(62.3)	608	(37.7)	1,615	(100.0)
2019年1月期	1,577	(55.6)	1,258	(44.4)	2,835	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	254	170	290	134

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	1,661	46	1,615	12,054.7
2019年1月期	3,026	191	2,835	11,163.3

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	528,246,039
コール・ローン	1,102,843,317	—
親投資信託受益証券	1,577,216,037	1,006,876,585
派生商品評価勘定	38,764,678	34,162,540
未収入金	3,155,682	—
前払金	72,825,000	—
差入委託証拠金	231,855,000	92,700,000
流動資産合計	3,026,659,714	1,661,985,164
資産合計	3,026,659,714	1,661,985,164
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	169,756,097	1,153,780
前受金	—	36,210,000
未払受託者報酬	1,246,252	568,342
未払委託者報酬	17,448,420	7,957,460
その他未払費用	2,719,675	763,167
流動負債合計	191,170,444	46,652,749
負債合計	191,170,444	46,652,749
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	2,540,000,000	1,340,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△)	295,489,270	275,332,415
(分配準備積立金)	△114,077,633	△114,077,633
元本等合計	2,835,489,270	1,615,332,415
純資産合計	2,835,489,270	1,615,332,415
負債純資産合計	3,026,659,714	1,661,985,164

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	903	53
有価証券売買等損益	△621,742	△339,452
派生商品取引等損益	△478,027,497	277,053,097
営業収益合計	△478,648,336	276,713,698
営業費用		
支払利息	240,550	247,198
受託者報酬	816,455	568,342
委託者報酬	11,431,021	7,957,460
その他費用 ※1	1,373,056	826,553
営業費用合計	13,861,082	9,599,553
営業利益又は営業損失 (△)	△492,509,418	267,114,145
経常利益又は経常損失 (△)	△492,509,418	267,114,145
中間純利益又は中間純損失 (△)	△492,509,418	267,114,145
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	1,025,663,238	295,489,270
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,050,385,000	269,658,000
中間追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	3,050,385,000	269,658,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,229,402,600	556,929,000
中間一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	2,229,402,600	556,929,000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	1,354,136,220	275,332,415

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	1,400,000,000円	2,540,000,000円
期中追加設定元本額	14,800,000,000円	1,700,000,000円
期中一部交換元本額	13,660,000,000円	2,900,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	254,000口	134,000口

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、TOPIX レバレッジ（2倍）指数の商標の使用料であります。	主に、TOPIX レバレッジ（2倍）指数の商標の使用料であります。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。

	<p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>
--	---

(デリバティブ取引に関する注記)
ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	5,798,525,000	—	5,667,735,000	△130,790,000	3,200,050,000	—	3,233,170,000	33,120,000
合計	5,798,525,000	—	5,667,735,000	△130,790,000	3,200,050,000	—	3,233,170,000	33,120,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(1口当たり情報)

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	11,163.3円	12,054.7円
(10口当たり純資産額)	(111,633円)	(120,547円)

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数 上場取引所 東証
 コード番号 1368
 連動対象指標 TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	918	(58.2)	659	(41.8)	1,578	(100.0)
2019年1月期	1,083	(55.2)	879	(44.8)	1,963	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	470	590	630	430

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	1,621	43	1,578	3,670.4
2019年1月期	2,030	67	1,963	4,177.7

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	573,613,622
コール・ローン	694,684,463	—
親投資信託受益証券	1,083,749,354	918,480,795
派生商品評価勘定	84,566,140	855,820
前払金	12,561,000	38,959,000
差入委託証拠金	154,980,000	90,000,000
流動資産合計	2,030,540,957	1,621,909,237
資産合計	2,030,540,957	1,621,909,237
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	61,231,300	36,923,360
未払受託者報酬	308,761	407,546
未払委託者報酬	4,323,159	5,706,254
その他未払費用	1,171,729	616,181
流動負債合計	67,034,949	43,653,341
負債合計	67,034,949	43,653,341
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	4,700,000,000	4,300,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△) ※2	△2,736,493,992	△2,721,744,104
(分配準備積立金)	△50,714,634	△50,714,634
元本等合計	1,963,506,008	1,578,255,896
純資産合計	1,963,506,008	1,578,255,896
負債純資産合計	2,030,540,957	1,621,909,237

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	188	59
有価証券売買等損益	△270,927	△268,559
派生商品取引等損益	179,582,646	△233,659,500
営業収益合計	179,311,907	△233,928,000
営業費用		
支払利息	85,068	173,943
受託者報酬	314,884	407,546
委託者報酬	4,408,979	5,706,254
その他費用 ※1	656,934	658,369
営業費用合計	5,465,865	6,946,112
営業利益又は営業損失 (△)	173,846,042	△240,874,112
経常利益又は経常損失 (△)	173,846,042	△240,874,112
中間純利益又は中間純損失 (△)	173,846,042	△240,874,112
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△2,591,759,258	△2,736,493,992
剰余金増加額又は欠損金減少額	2,160,951,000	3,934,922,000
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	2,160,951,000	3,934,922,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,722,040,000	3,679,298,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	1,722,040,000	3,679,298,000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△1,979,002,216	△2,721,744,104

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019年1月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	3,800,000,000円	4,700,000,000円
期中追加設定元本額	5,700,000,000円	5,900,000,000円
期中一部交換元本額	4,800,000,000円	6,300,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	470,000口	430,000口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は2,736,493,992円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は2,721,744,104円あります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、TOPIX ダブルインバース（-2倍）指数の商標の使用料であります。	主に、TOPIX ダブルインバース（-2倍）指数の商標の使用料であります。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	4,642,779,000	—	4,619,280,000	23,499,000	3,118,736,000	—	3,154,695,000	△35,959,000
合計	4,642,779,000	—	4,619,280,000	23,499,000	3,118,736,000	—	3,154,695,000	△35,959,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（1口当たり情報）

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	4,177.7円	3,670.4円
（10口当たり純資産額）	（41,777円）	（36,704円）

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1456
 連動対象指標 日経平均インバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	54,705	(66.8)	27,177	(33.2)	81,883	(100.0)
2019年1月期	4,266	(66.8)	2,121	(33.2)	6,388	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	848	32,482	21,383	11,948

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	82,688	805	81,883	6,853.2
2019年1月期	6,589	201	6,388	7,530.8

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	24,679,262,952
コール・ローン	1,780,914,963	—
親投資信託受益証券	4,266,238,917	54,705,966,102
派生商品評価勘定	264,998,833	681,358,580
差入委託証拠金	277,200,000	2,622,000,000
流動資産合計	6,589,352,713	82,688,587,634
資産合計	6,589,352,713	82,688,587,634
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	54,142,620	155,199,080
前受金	117,174,400	490,214,200
未払受託者報酬	1,740,324	10,056,058
未払委託者報酬	24,365,116	140,785,454
その他未払費用	3,795,437	9,079,050
流動負債合計	201,217,897	805,333,842
負債合計	201,217,897	805,333,842
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	8,482,680,000	119,481,680,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金(△) ※2	△2,094,545,184	△37,598,426,208
(分配準備積立金)	△409,035,136	△409,035,136
元本等合計	6,388,134,816	81,883,253,792
純資産合計	6,388,134,816	81,883,253,792
負債純資産合計	6,589,352,713	82,688,587,634

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	978	2,324
有価証券売買等損益	△3,162,908	△10,272,815
派生商品取引等損益	△1,467,555,576	△3,977,717,333
営業収益合計	△1,470,717,506	△3,987,987,824
営業費用		
支払利息	675,157	4,034,650
受託者報酬	2,598,717	10,056,058
委託者報酬	36,382,513	140,785,454
その他費用 ※1	2,911,046	9,873,548
営業費用合計	42,567,433	164,749,710
営業損失 (△)	△1,513,284,939	△4,152,737,534
経常損失 (△)	△1,513,284,939	△4,152,737,534
中間純損失 (△)	△1,513,284,939	△4,152,737,534
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△3,473,111,898	△2,094,545,184
剰余金増加額又は欠損金減少額	15,528,979,160	64,797,661,100
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	15,528,979,160	64,797,661,100
剰余金減少額又は欠損金増加額	13,058,579,120	96,148,804,590
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	13,058,579,120	96,148,804,590
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△2,515,996,797	△37,598,426,208

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019年1月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	11,049,720,000円	8,482,680,000円
期中追加設定元本額	63,891,960,000円	324,829,000,000円
期中一部交換元本額	66,459,000,000円	213,830,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	848,268口	11,948,168口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は2,094,545,184円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は37,598,426,208円あります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、日経平均インバース・インデックスの商標の使用料であります。	該当事項はありません。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	7,591,424,400	—	7,380,370,000	211,054,400	82,335,714,200	—	81,807,500,000	528,214,200
合計	7,591,424,400	—	7,380,370,000	211,054,400	82,335,714,200	—	81,807,500,000	528,214,200

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（1口当たり情報）

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	7,530.8円	6,853.2円
（10口当たり純資産額）	（75,308円）	（68,532円）

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXインバース (-1倍) 指数 上場取引所 東証
 コード番号 1457
 連動対象指標 TOPIXインバース (-1倍) 指数
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	11,690	(64.2)	6,508	(35.8)	18,198	(100.0)
2019年1月期	7,392	(70.4)	3,107	(29.6)	10,500	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	1,286	3,419	2,334	2,371

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	19,508	1,310	18,198	7,673.4
2019年1月期	10,788	288	10,500	8,164.3

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019 年 1 月 10 日現在	2019 年 7 月 10 日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	6,074,732,388
コール・ローン	2,616,762,269	—
親投資信託受益証券	7,392,537,408	11,690,044,840
派生商品評価勘定	314,696,720	3,874,900
未収入金	47,236,282	1,000,000,000
前払金	—	219,538,000
差入委託証拠金	417,585,000	520,200,000
流動資産合計	10,788,817,679	19,508,390,128
資産合計	10,788,817,679	19,508,390,128
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	45,767,200	206,698,760
前受金	209,090,000	—
未払金	8,923,647	—
未払解約金	—	1,040,380,002
未払受託者報酬	1,470,218	4,023,801
未払委託者報酬	20,583,689	56,333,928
その他未払費用	2,911,429	2,814,639
流動負債合計	288,746,183	1,310,251,130
負債合計	288,746,183	1,310,251,130
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	12,861,000,000	23,716,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) ※2	△2,360,928,504	△5,517,861,002
(分配準備積立金)	△186,832,025	△186,832,025
元本等合計	10,500,071,496	18,198,138,998
純資産合計	10,500,071,496	18,198,138,998
負債純資産合計	10,788,817,679	19,508,390,128

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018 年 1 月 11 日 至 2018 年 7 月 10 日	当中間計算期間 自 2019 年 1 月 11 日 至 2019 年 7 月 10 日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	493	830
有価証券売買等損益	△1,868,821	△2,492,568
派生商品取引等損益	821,517,638	△960,205,935
営業収益合計	819,649,310	△962,697,673
営業費用		
支払利息	779,093	1,873,033
受託者報酬	2,248,054	4,023,801
委託者報酬	31,473,344	56,333,928
その他費用 ※1	3,241,799	5,731,378
営業費用合計	37,742,290	67,962,140
営業利益又は営業損失 (△)	781,907,020	△1,030,659,813
経常利益又は経常損失 (△)	781,907,020	△1,030,659,813
中間純利益又は中間純損失 (△)	781,907,020	△1,030,659,813
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△4,625,814,010	△2,360,928,504
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,201,487,940	5,218,794,198
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	3,201,487,940	5,218,794,198
剰余金減少額又は欠損金増加額	742,724,880	7,345,066,883
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	742,724,880	7,345,066,883
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△1,385,143,930	△5,517,861,002

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019 年 1 月 11 日	至 2019 年 7 月 10 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019 年 1 月 10 日現在	2019 年 7 月 10 日現在
1. ※1 期首元本額	15,496,000,000 円	12,861,000,000 円
期中追加設定元本額	18,661,000,000 円	34,197,100,000 円
期中一部交換元本額	21,296,000,000 円	23,342,100,000 円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	1,286,100 口	2,371,600 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 2,360,928,504 円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 5,517,861,002 円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018 年 1 月 11 日 至 2018 年 7 月 10 日	自 2019 年 1 月 11 日 至 2019 年 7 月 10 日
※1 その他費用	主に、TOPIX インバース（-1 倍）指数の商標の使用料であります。	主に、TOPIX インバース（-1 倍）指数の商標の使用料であります。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019 年 7 月 10 日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。 (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019 年 1 月 10 日 現在				当中間計算期間末 2019 年 7 月 10 日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	9,568,600,000	—	9,299,340,000	269,260,000	17,988,307,000	—	18,190,505,000	△202,198,000
合計	9,568,600,000	—	9,299,340,000	269,260,000	17,988,307,000	—	18,190,505,000	△202,198,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（1 口当たり情報）

	前計算期間末 2019 年 1 月 10 日現在	当中間計算期間末 2019 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	8,164.3 円	7,673.4 円
（10 口当たり純資産額）	（81,643 円）	（76,734 円）

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－J P X日経400レバレッジ・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1464
 連動対象指標 J P X日経400レバレッジ・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	304	(54.0)	259	(46.0)	563	(100.0)
2019年1月期	294	(56.8)	224	(43.2)	518	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	60	20	20	60

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	579	16	563	9,389.5
2019年1月期	572	53	518	8,639.1

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末 2019 年 1 月 10 日現在	当中間計算期間末 2019 年 7 月 10 日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	232,363,357
コール・ローン	196,256,646	—
親投資信託受益証券	294,209,833	304,119,759
派生商品評価勘定	522,992	10,532,936
未収入金	577,554	26,568
前払金	38,568,000	—
差入委託証拠金	42,066,000	32,400,000
流動資産合計	572,201,025	579,442,620
資産合計	572,201,025	579,442,620
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	51,007,558	425,200
前受金	—	13,057,000
未払金	75,712	—
未払受託者報酬	172,482	149,495
未払委託者報酬	2,415,340	2,093,514
その他未払費用	186,475	348,898
流動負債合計	53,857,567	16,074,107
負債合計	53,857,567	16,074,107
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	600,000,000	600,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) ※2	△81,656,542	△36,631,487
(分配準備積立金)	△31,218,685	△31,218,685
元本等合計	518,343,458	563,368,513
純資産合計	518,343,458	563,368,513
負債純資産合計	572,201,025	579,442,620

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	当中間計算期間 自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	101	17
有価証券売買等損益	△149,365	△90,074
派生商品取引等損益	△133,483,561	46,700,420
営業収益合計	△133,632,825	46,610,363
営業費用		
支払利息	53,854	68,970
受託者報酬	186,465	149,495
委託者報酬	2,611,072	2,093,514
その他費用 ※1	296,672	215,329
営業費用合計	3,148,063	2,527,308
営業利益又は営業損失 (△)	△136,780,888	44,083,055
経常利益又は経常損失 (△)	△136,780,888	44,083,055
中間純利益又は中間純損失 (△)	△136,780,888	44,083,055
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	199,840,506	△81,656,542
剰余金増加額又は欠損金減少額	—	3,794,000
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	—	3,794,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	—	2,852,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	—	2,852,000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	63,059,618	△36,631,487

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019年1月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	600,000,000円	600,000,000円
期中追加設定元本額	－円	200,000,000円
期中一部交換元本額	－円	200,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	60,000口	60,000口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は81,656,542円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は36,631,487円あります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、J P X日経400レバレッジ・インデックスの商標の使用料であります。	主に、J P X日経400レバレッジ・インデックスの商標の使用料であります。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	1,085,860,000	—	1,035,458,500	△50,401,500	1,117,369,000	—	1,127,564,000	10,195,000
合計	1,085,860,000	—	1,035,458,500	△50,401,500	1,117,369,000	—	1,127,564,000	10,195,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(1口当たり情報)

	前計算期間末 2019年1月10日現在	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1口当たり純資産額	8,639.1円	9,389.5円
(10口当たり純資産額)	(86,391円)	(93,895円)

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－J P X日経400インバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1465
 連動対象指標 J P X日経400インバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	812	(66.1)	416	(33.9)	1,229	(100.0)
2019年1月期	2,013	(61.8)	1,241	(38.2)	3,255	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	402	10	250	162

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	1,252	22	1,229	7,588.9
2019年1月期	3,378	123	3,255	8,097.2

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019 年 1 月 10 日現在	2019 年 7 月 10 日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	388,076,892
コール・ローン	1,093,796,955	—
親投資信託受益証券	2,013,151,724	812,788,564
派生商品評価勘定	143,378,471	164,652
前払金	—	16,320,500
差入委託証拠金	127,980,000	34,960,000
流動資産合計	3,378,307,150	1,252,310,608
資産合計	3,378,307,150	1,252,310,608
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	7,232,222	13,521,084
前受金	102,192,600	—
未払受託者報酬	858,120	528,480
未払委託者報酬	12,014,346	7,399,253
その他未払費用	945,600	1,453,760
流動負債合計	123,242,888	22,902,577
負債合計	123,242,888	22,902,577
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	4,020,000,000	1,620,000,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) ※2	△764,935,738	△390,591,969
(分配準備積立金)	△156,697,950	△156,697,950
元本等合計	3,255,064,262	1,229,408,031
純資産合計	3,255,064,262	1,229,408,031
負債純資産合計	3,378,307,150	1,252,310,608

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間 自 2018 年 1 月 11 日 至 2018 年 7 月 10 日	当中間計算期間 自 2019 年 1 月 11 日 至 2019 年 7 月 10 日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	438	38
有価証券売買等損益	△1, 491, 723	△363, 160
派生商品取引等損益	437, 345, 532	△223, 173, 909
営業収益合計	435, 854, 247	△223, 537, 031
営業費用		
支払利息	271, 125	192, 104
受託者報酬	1, 387, 840	528, 480
委託者報酬	19, 430, 351	7, 399, 253
その他費用 ※1	2, 029, 094	747, 363
営業費用合計	23, 118, 410	8, 867, 200
営業利益又は営業損失 (△)	412, 735, 837	△232, 404, 231
経常利益又は経常損失 (△)	412, 735, 837	△232, 404, 231
中間純利益又は中間純損失 (△)	412, 735, 837	△232, 404, 231
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△2, 867, 599, 840	△764, 935, 738
剰余金増加額又は欠損金減少額	1, 351, 390, 700	629, 094, 000
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	1, 351, 390, 700	629, 094, 000
剰余金減少額又は欠損金増加額	78, 057, 000	22, 346, 000
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	78, 057, 000	22, 346, 000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△1, 181, 530, 303	△390, 591, 969

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019年1月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	9,450,000,000円	4,020,000,000円
期中追加設定元本額	300,000,000円	100,000,000円
期中一部交換元本額	5,730,000,000円	2,500,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	402,000口	162,000口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は764,935,738円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は390,591,969円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、J P X日経 400 インバース・インデックスの商標の使用料であります。	主に、J P X日経 400 インバース・インデックスの商標の使用料であります。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	3,394,937,600	—	3,258,530,000	136,407,600	1,213,383,000	—	1,226,644,500	△13,261,500
合計	3,394,937,600	—	3,258,530,000	136,407,600	1,213,383,000	—	1,226,644,500	△13,261,500

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（1 口当たり情報）

	前計算期間末 2019 年 1 月 10 日現在	当中間計算期間末 2019 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	8,097.2 円	7,588.9 円
（10 口当たり純資産額）	（80,972 円）	（75,889 円）

2020年1月期 中間決算短信 (2019年1月11日～2019年7月10日)

2019年8月23日

ファンド名 ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1466
 連動対象指標 J P X日経400ダブルインバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

半期報告書提出予定日 2019年10月3日

I ファンドの運用状況

1. 2019年7月中間期の運用状況 (2019年1月11日～2019年7月10日)

(1)資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年7月中間期	832	(55.7)	661	(44.3)	1,493	(100.0)
2019年1月期	216	(55.5)	173	(44.5)	390	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2019年7月中間期	67	260	30	297

(3)基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2019年7月中間期	1,528	34	1,493	5,015.0
2019年1月期	406	16	390	5,750.6

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 中間貸借対照表

	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019 年 1 月 10 日現在	2019 年 7 月 10 日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	—	572, 141, 720
コール・ローン	126, 974, 177	—
親投資信託受益証券	216, 615, 585	832, 514, 611
派生商品評価勘定	23, 022, 524	3, 411, 328
未収入金	10, 000, 000	—
前払金	—	35, 436, 320
差入委託証拠金	30, 348, 000	84, 800, 000
流動資産合計	406, 960, 286	1, 528, 303, 979
資産合計	406, 960, 286	1, 528, 303, 979
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	11, 512, 488	31, 650, 944
前受金	3, 469, 000	—
未払受託者報酬	93, 576	158, 819
未払委託者報酬	1, 310, 721	2, 223, 940
その他未払費用	106, 930	295, 404
流動負債合計	16, 492, 715	34, 329, 107
負債合計	16, 492, 715	34, 329, 107
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	679, 000, 000	2, 979, 000, 000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) ※2	△288, 532, 429	△1, 485, 025, 128
(分配準備積立金)	△19, 785, 381	△19, 785, 381
元本等合計	390, 467, 571	1, 493, 974, 872
純資産合計	390, 467, 571	1, 493, 974, 872
負債純資産合計	406, 960, 286	1, 528, 303, 979

(2) 中間損益及び剰余金計算書

	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018 年 1 月 11 日 至 2018 年 7 月 10 日	自 2019 年 1 月 11 日 至 2019 年 7 月 10 日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	53	50
有価証券売買等損益	△76,090	△100,974
派生商品取引等損益	40,535,070	△82,160,282
営業収益合計	40,459,033	△82,261,206
営業費用		
支払利息	23,832	74,411
受託者報酬	88,464	158,819
委託者報酬	1,239,234	2,223,940
その他費用 ※1	139,535	221,323
営業費用合計	1,491,065	2,678,493
営業利益又は営業損失 (△)	38,967,968	△84,939,699
経常利益又は経常損失 (△)	38,967,968	△84,939,699
中間純利益又は中間純損失 (△)	38,967,968	△84,939,699
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△381,005,304	△288,532,429
剰余金増加額又は欠損金減少額	50,187,000	148,541,000
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	50,187,000	148,541,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	49,938,000	1,260,094,000
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	49,938,000	1,260,094,000
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△341,788,336	△1,485,025,128

(3) 中間注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2019年1月11日	至 2019年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2019年1月10日現在	2019年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	679,000,000円	679,000,000円
期中追加設定元本額	100,000,000円	2,600,000,000円
期中一部交換元本額	100,000,000円	300,000,000円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	67,900口	297,900口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は288,532,429円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は1,485,025,128円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2018年1月11日 至 2018年7月10日	自 2019年1月11日 至 2019年7月10日
※1 その他費用	主に、J P X日経 400 ダブルインバース・インデックスの商標の使用料であります。	主に、J P X日経 400 ダブルインバース・インデックスの商標の使用料であります。

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2019年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	前計算期間末 2019年1月10日 現在				当中間計算期間末 2019年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	796,582,500	—	785,009,500	11,573,000	2,954,174,680	—	2,982,183,500	△28,008,820
合計	796,582,500	—	785,009,500	11,573,000	2,954,174,680	—	2,982,183,500	△28,008,820

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(1 口当たり情報)

	前計算期間末 2019 年 1 月 10 日現在	当中間計算期間末 2019 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	5,750.6 円	5,015.0 円
(10 口当たり純資産額)	(57,506 円)	(50,150 円)